

Step by Step

1 歩ずつ着実に

ステップ

バイ

ステップ

最終号

卒業おめでとう!

『中学校3年間の課程を終え、卒業証書を授与される者 1組.....』

『以上180名』

明日、君たちは義務教育を終えます。今日の予行を見ていて、壇上に上がり、正面を向き、証書を受け取り舞台上を歩く君たちの姿が、とても凛々しく見えました。体だけでなく、精神的にも随分と大人になったと思いました。3年前あどけない表情で入学した時とは大きく違い、表情が落ち着き、豊かさを感じられるようになりました。心が成長した証でしょうね。それが表情に表れてきたのでしょうか。とても頼もしいです。

この3年間君たちには、授業中も含め学校生活で、色々とミス指摘してきました。時には『怒られたぁ!』と感じた場面も多かったのではないのでしょうか。人は成長過程で多くの人からアドバイスを受けます。そしてそれを受け入れ、人として成長していきます。君たちはその期待に応えてきました。明日の卒業式、自分の成長した姿で、保護者の方への感謝の気持ちと、未来への決意表明を込めた、気持ちいい『はい!』の返事が聞けることを期待しています。卒業式練習が1回しか出来なくて予行を終え当日を迎えますが、大きなトラブルもできました。自分自身で今何をすべきかが、わかるようになってきました。それが成長です。

さて、4月からは、それぞれの道へ進み新しい生活が始まります。これから過ごす3年間は、様々な場面で選択を迫られます。自分で自由に選ぶことができる反面、自分の行動に責任が要求されます。義務教育の間は、保護者の方や先生から守られながら生活をしてきました。『体操服忘れたから持ってきて』『弁当を届けてもらったよ』など、随分と助けられながらでした。これからは学校生活の中で、自分自身にトラブルが起こった時は、自分で考え行動し正しい選択肢が求められます。そうしながらも上手くいかないこと、今まで感じたことのない大きな壁にぶち当たることがあります。そんな時、長尾西中での生活の中で、友達に相談したこと、保護者の方に相談したこと、先生に注意を受け、どうやってトラブルを解決し、悩みを解決してきたかを思い出して下さい。必ず答えが出てきます。



君たちが、新しい生活の中で、生き活きと活躍し、きらきらと輝く日々を送ることを期待しています。
さようなら。

保護者の皆様へ

義務教育のご卒業おめでとうございます。3年間、学校諸活動に温かいご支援、ご指導ありがとうございました。今後のお子様のより一層の、活躍と成長を、3年職員一同心から願っています。

3年教職員一同

自分の感受性くらい

茨木のり子

ばさばさに乾いてゆく心を
ひとのせいにするな
みずから水やりを怠ってにおいて
気難しくなってきたのを
友人のせいにするな
しなやかさを失ったのはどちらなのか
苛立つのを
近親のせいにするな
なにもかも下手だったのはわたくし
初心消えかかるのを
暮らしのせいにするな
そもそもが ひよわな志にすぎなかった
駄目なこと的一切を
時代のせいにするな
わずかに光る尊厳の放棄
自分の感受性くらい
自分で守れ
ばかものよ

